

巨大な船を支える  
治具製造のエキスパート

売店、清掃、  
太陽光発電の仕事も

# 伊倉津産業株式会社

## 小さな部品に、大きな夢を注ぎ込む 造船業を支える縁の下の力持ち

小さくても、キラリと光る自慢の逸品を。スケールの大きな造船業界で、“小さな部品”に愛情を注ぎ込む人たちがいます。主に船に関わる様々な工具(治具=じぐ)を製造する伊倉津産業。小さな部品から見える、大きな世界とは。



1.30代を中心に、2つの工場で20人ほどが現場仕事に携わっている。  
2.形や大きさなどのデータをコンピュータに入力し、切断機を前後左右に動かして切断していく。鉄板の厚さに合わせて、先端の金属棒から出る火力や機械を動かす速度を調整しながら、きれいに仕上げる。  
3.治具の種類は様々なので、いろんな形に切断・加工する楽しさがある。1つひとつは小さな部品だが、巨大な船を支える重要な役目を果たしている。



### こんな仕事です

船体のブロックを吊り上げる工具や、船体作業の足場に使う工具を中心に、船に関わる治具(工具)を製造します。分厚い鉄板を大型の切断機を使って様々な形に切断し、それを数ミリ単位できれいに加工して仕上げる作業です。小さな部品ですが、どれも船の製造や航行に欠かせない大事なパーツ。種類も膨大なため、1つひとつ違うものをつくる楽しさがあります。



最後に機械加工をして、出荷へ



大小、形も様々な治具

### 会社情報 Company profile

会社名	伊倉津産業株式会社
業種	金属加工(治具製造)
代表者	代表取締役 大西 英樹
会社住所	〒514-0302 三重県津市雲出伊倉津町1138-1
社員数	24名(企業全体80名)
平均年齢	37.4歳



### 採用情報 Recruit information

職種	治具製造
職務内容	造船に使用する金具の製造等
勤務地	治具工場(津市雲出伊倉津町1432-1)
勤務時間	8:00~17:00
給与	経験、年齢を考慮のうえ会社規定により決定・賞与年2回
休日	年間休日125日(当社カレンダーによる)GW、夏季、年末年始
各種手当	通勤手当、扶養手当、役職手当
保険等	雇用保険、労災保険、健康保険、団体保険、労災上積保険、厚生年金、退職金制度あり
応募資格	学歴経験不問・経験者優遇
応募方法	電話連絡後、面接(履歴書、ハローワーク紹介状持参のこと)
問合せ先	TEL 059-234-3212 管理部: 中村



突撃ライターが  
ずばり社長に聞いた！

## 伊倉津産業はどんな会社？

# 海につながる虹の架け橋

入社したら、どんなことができるのか。会社はこれから、どんな未来へ向かっていくのか。  
全国各地の仕事や暮らしを取材してきたライターが経営陣を直撃しました。



### 売店、清掃、太陽光発電も

1968年、ジャパンマリンユナイテッド(JMU)とJFEエンジニアリングが事業所を開設する際に、地元漁協が母体となって設立された伊倉津産業。以来、50年以上にわたって造船所を支えています。「この造船所ができたときに、元請けのJMUやJFEエンジニアリングと『一緒にやっぺいこう』という思いで生まれた会社。ずっと二人三脚でやってきました」と植田憲治常務。そんな経緯からも、「元請けからの信頼がとても厚い」そうです。

治具製造の魅力については、「当社は『海につながる虹の架け橋』をモットーにしています。小さな部品でも最終的に巨大な船になり、食品などあらゆる物資を積んで世界の海を駆け回る。そうやって私たちの生活を支えているわけです。夢のある話じゃないですか」と笑顔で話します。

さらに、治具製造だけでなく、造船所内に売店を構え、作業服や日雑品、飲食品などを販売。同様に造船所内の清掃やゴミ収集・運搬も行っています。最近では、太陽光発電事業にも参入。いろんな事業を手がけているので、「景気に左右されづらいメリットがあります」と安定感も売りにしています。

### 30代社員が台頭。 新しい発想を経営に生かす

植田常務は、会社の将来にも大きな期待を抱えています。それは、若手社員が力をつけてきたからです。20代で入社した社員たちが経験を積み、30代になった今、主力メンバーとして会社を引っ張っているのです。

その1人が、製造部の植田育民課長。現場の製造作業を経験し、今は製造部のリーダーの立場で活躍中。

植田常務いわく、「現場をうまくまとめてくれていて、取引先からの信頼も厚い」という実力の持ち主。ほかにも20~40代の働き盛りの社員が数多く活躍しており、「彼らに今後、より重要なポジションを担ってもらいたい」(植田常務)と期待を寄せています。



植田憲治常務

社員が  
本音で語ります

## ここに仕事のやりがい、あります

### 01 昼休みはTVゲームで大盛り上がり!?

「社員はとにかく仲がいいんですよ。昼休みはみんなでTVゲームに熱狂。まるで『中学校の休み時間』のような和気あいあいとした雰囲気です。最初はゲーム?と驚きましたが、自然と会話が生まれて、仕事中もコミュニケーションが活性化するなどいい影響がありますね」(30代男性)



### 02 ノルマなし、就業時間も安定

「以前はトラックの運転手をしてたんですが、ノルマがあり、拘束時間も長くて大変で。15キロくらい体重が減りました。ただ、ここに入社してからは10キロ増えたんです(笑)。プライベートの時間が増えて、休日は趣味の温泉や寺巡りを楽しんでいます」(30代男性)



### 03 サーフィン、釣り。休日は海を満喫

「私は京都出身ですが、サーフィンが好きで海がきれいな三重に20代のときに移住してきました。三重はいいところですよ。スキューバダイビングや釣りも楽しめて、温泉やゴルフ場、鈴鹿サーキットなどもある。家賃も安くって過ごしやすい場所です」(40代男性)



### 04 1日300個。小さな部品でも、大きな達成感

「最初は『治具って何?』とさっぱりでしたが、わからないことがあれば遠慮なく先輩に聞けるので、とても働きやすいですよ。今では、多いときは1日300個近い治具をつくっています。それをずらっときれいに並べたとき、『やった』という達成感が湧いてくるんです」(20代男性)



### 05 毎月、勉強会を開催。団結力高める

「みんな単に仲がいいだけでなく、仕事にも真剣です。毎月、技術的な情報や課題などを共有する勉強会を開いているんです。小さな部品ですが、『船のこんなところに使われて役立つんだよ』なんてこともシェアしながら、団結力を高めています」(30代男性)



### こんな人に ぴったりの仕事です!

部品の製造に  
携わりたい人

未経験でも  
前向きに  
チャレンジ  
できる人

ワークライフ  
バランスを  
大切に  
したい人

会話や  
コミュニケーションが  
好きな人

人と  
関わる仕事が  
したい人

ある職員の1日♪  
スケジュール

07:00  
起床

07:45  
出社

07:55  
体操

08:00  
午前  
始業

10:00  
休憩

12:00  
昼休み

13:00  
午後  
始業

15:00  
休憩

17:00  
定時終了  
退社



船や店舗の  
一流家具職人になれる

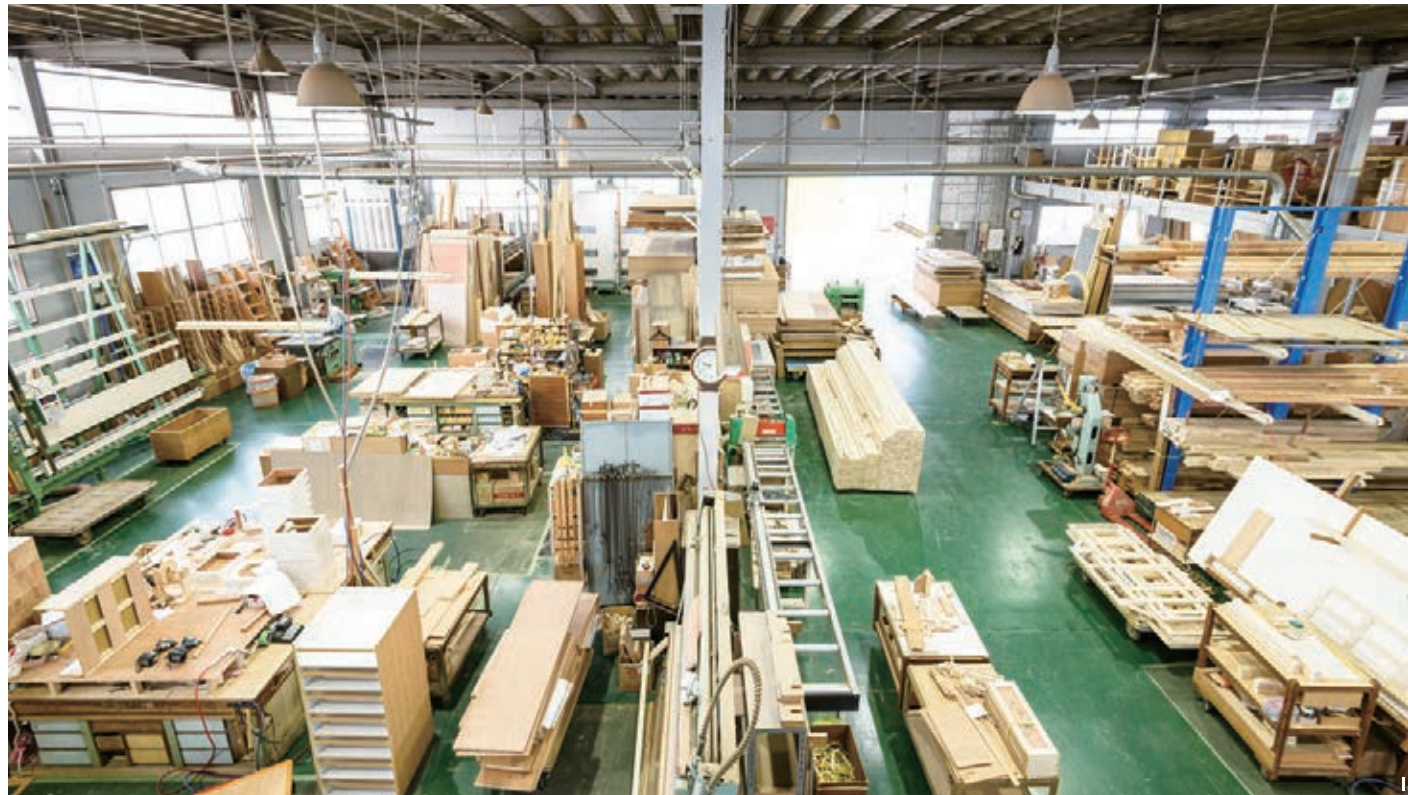
仲間たちとチームで  
切磋琢磨できる

# 株式会社 創和



## たった1つのオーダーメイド家具 船・店舗のインテリア集団

私たちの身の回りにある「家具」。それはなにも、家で使われるものだけではありません。  
船やレストラン、病院、保育園…  
それらの家具をオーダーメイドで製作している創和は、船や店舗の「インテリア集団」です。



1. 船内で使われる家具の製造工場。10人ほどのスタッフが加工や組み立てなどの各工程を担当し、最終的に製品が完成する。工場内には、木の香りがほかに漂う。
2. 船だけでなく、レストランや病院など一般の人の目にも触れる家具をつくらせているのが創和の強みであり、ここで働くおもしろさだ。
3. 三重県の有名料理店のカウンターテーブルも手がけるなど、取引先からの信頼は厚い。ベテランの職人から、熟練の技を学ぶことができる。



### こんな仕事です

船内にある家具の製造と、内装の設計・工事がメインの仕事です。家にテーブルやソファがあるように、船内にも乗組員の部屋やキッチンなどに使う様々な家具があります。それを製作し、さらに家を作る大工のように、船内の内装工事も行います。レストランのテーブルや病院・薬局の受付カウンターなども数多くつくり、人々の生活を支えています。



最新機器を導入して効率化



操舵室の内装工事

#### 会社情報 Company profile

会社名	株式会社 創和
業種	船舶製造・修理業・建設業
代表者	猪狩正治
会社住所	〒514-0302 三重県津市雲出伊倉津町1271-1
社員数	40名
平均年齢	39歳



#### 採用情報 Recruit information

職種	船舶居住区画の内装設計及び施工
職務内容	各種プラントや船舶の熱絶縁工事、船舶・店舗向け木製家具製造
勤務地	1.三重県津市 2.愛媛県西条市 3.香川県坂出市
勤務時間	8:00~17:00 (工程により残業があります)
給与	180,000円~288,000円 賞与あり (年2回)
休日	隔週土曜日、日曜日、GW休暇、夏季休暇、冬季休暇 (会社カレンダーに依る)
各種手当	通勤手当・役職手当
保険等	雇用保険・労災保険・健康保険・厚生年金・退職金制度あり (確定拠出型年金)
応募資格	性別・学歴・経験不問 (ものづくりが好きな方)
応募方法	電話連絡後、履歴書を提出し後日採用面接を行います
問合せ先	本社事務所 TEL059-234-0311 担当: 猪狩 (いがり)



突撃ライターが  
ずばり社長に聞いた！

## 創和はどんな会社？

# 時代に合わせて、 新しいチャレンジを繰り返す

入社したら、どんなことができるのか。会社はこれから、どんな未来へ向かっていくのか。  
全国各地の仕事や暮らし取材してきたライターが経営陣を直撃しました。



1.家具製作や内装工を終えた船は、いよいよ世界各地を駆け巡っていく。  
2.20代の社員も活躍している。上は80歳を超えるベテランの職人も。  
3.完成し、出荷を待つ船内用家具。大きさ、用途は多岐にわたる。  
4.家具の取り付けなど船内工事を手がけるメンバー。結束力が持ち味だ。

### 新国立競技場、高輪ゲートウェイ駅… 再び「木」に関心

創和の歴史は、木造船やその内装工事を手がけるところから始まりました。その技術はピカイチで、海洋冒険家の船の建造にも携わった経験があるほど。ただ、次第に“木から鉄へ”と時代は変わっていきます。それでも創和が生き残り続けているのは、船だけでなく、新たにレストランや病院などの家具製作に乗り出すなど、時代の変化にうまく対応してきたからです。

そんな中、再び「木」が注目され始めている。猪狩正治社長はそう力を込めます。「例えば、新しく完成した新国立競技場や高輪ゲートウェイ駅、中目黒(東京)にオープンしたスターバックスなどでも、木がふんだんに使われています。これらは当社が関わったわけではありませんが、今、木への世間の関心が高まっているんです」

息子の孝久専務も、「木には温かみがあって、リラックスした空間を提供できます。それは世界共通です」と木の明るい将来に希望を抱いている様子。

### 最新技術を使って、新しい分野へ

そこで、創和は“ある最新技術”に着目しました。今、建築現場で注目されている「液体ガラス」です。これを使うと、木が腐るのを防ぎ、長持ちさせる効果などが期待できるそうです。

正治社長は、「三重県にはすばらしいヒノキとスギの木があります。それと液体ガラスを使って、例えば公共施設などの新しい分野の建築に携われないか、今検討している最中です。近い将来必ず、船や店舗の家具にも使えます」と力強く語ります。実際に、液体ガラスを使うための工場を新た

に建設中。2020年春に完成予定だそうです。孝久専務は、「このように創和には、新しいことにどんどんチャレンジできる環境があります。若くても、新入社員でも、思い切って提案したことが実現できる可能性があるんです」と若い人たちの挑戦を歓迎しています。



猪狩正治社長(右)と息子の孝久専務

社員が  
本音で語ります

## ここに仕事のやりがい、あります

### 01 学び合い、高め合う“ワンチーム”

「僕らは社員同士で『こんなやり方があるよ』なんて言いながら、よく技術や知識を教え合ってるんです。チーム一丸でやっている感じが楽しくて、お互い学び合いながら、レベルアップできるのがいいですね」(30代男性)



### 03 目の前に海、遠くに富士山

「内装工事は、船が出来上がっていく様子を間近で見られるのが魅力ですね。それに、ふと外を見れば、真っ青な海が広がっています。冬、空気が澄んでいると富士山が見えることもあるんですよ。海が見える家で育った僕としては、最高の環境です」(30代男性)



### 05 休日は釣り、サーフィンを楽しみます

「仕事が終わったら、近くの岸壁で釣りをすることもよくあります。釣り好きの社員がたくさんいるので、休みの日は一緒に楽しんでいますね。海がすぐ近くにあるので、釣りやサーフィンなどマリンスポーツが好きな人には最高の場所ですよ」(30代男性)



### 02 先輩がやさしく教えてくれる

「以前は美容師でしたが、4年前に入社し、今は船用家具工場のリーダーをしています。父が大工で、祖父が木造船をつくる仕事をしていたこともあって、昔からモノづくりに興味があったんです。いろんな家具をつくれるこの仕事は楽しいですよ」(30代男性)



### 04 社員旅行で船を満喫

「社員旅行はユニークですよ。僕らのつくった家具が取り付けられた船に乗って、2泊3日の鹿児島旅行へ。感動しましたね。工場見学もやっていて、妻と娘に来てもらったんです。『お父さん、こんな家具をつくってるんだよ』なんて言いながら。社員の家族にもやさしい会社です」(30代男性)



こんな人に  
ぴったりの仕事です！

モノづくりが  
好きな人

家具職人に  
なりたい人

船や店舗などの  
いろんな製作を  
経験したい人

仲間と一体感を  
味わいながら  
働きたい人

新しいことに  
積極的に  
チャレンジしたい人

ある職員の1日♪  
スケジュール

07:00  
起床

07:45  
出社

07:55  
体操

08:00  
午前  
始業

10:00  
休憩

12:00  
昼休み

13:00  
午後  
始業

15:00  
休憩

17:00  
定時  
終了

17:30  
退社



巨大！迫力！  
スケールの大きなモノづくり！

20代でリーダーに！  
若くても活躍できる

# 株式会社小久保鉄工所



## 海で、陸で、空で。 50年、100年先も地図に残り続ける仕事

船、発電所、飛行機、ロケット。海・陸・空を舞台に、とにかくスケールの大きなモノづくりに挑戦したい。  
そんな夢の広がる仕事に携われるのが、小久保鉄工所。  
長い歴史と豊富な取引実績を誇り、若い社員も活躍する会社です。



1. 船の錨を収納するホースパイプ。  
2. 組立作業の班長は20代の若さ。工場全体をコントロールする司令塔の1人だ。  
3. そうした巨大な装置の製作に携われるのが、小久保鉄工所ならではの魅力。  
(写真は、ホースパイプの作業の一部。金属を熱で溶かして切断する作業)



### こんな仕事です

船を中心に、発電所や飛行機、ロケットなどをつくり、動かしたりするための巨大な装置を製缶加工※する仕事です。手がける製品は、煙突にタンク、送風機など多岐にわたり、どれも安全な運転・航行に欠かせないもの。たった1つの小さなパーツから、仲間と協力しながら巨大な装置をつくり上げる。これぞモノづくりの醍醐味で、達成感も格別です。  
※材料となる鉄を切ったり曲げたり、接合(溶接)したりして立体的に組み立てる作業。



船に取り付ける螺旋(らせん)階段



プレスで職人が曲げ加工

### 会社情報 Company profile

会社名	株式会社小久保鉄工所
業種	製造業
代表者	小久保和文
会社住所	本社工場：〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽1-16-6 津工場：〒514-0302 三重県津市雲出伊倉津町字16
社員数	80名
平均年齢	45歳



### 採用情報 Recruit information

職種	大型製缶
職務内容	製造全般・生産管理・生産技術
勤務地	津工場
勤務時間	8:00~16:45 (残業の場合も有り)
給与	当社規定に依り決定
休日	週休2日制 (年間休日約111日 会社カレンダーに基づく)
各種手当	特別手当・通勤手当
保険等	労災保険・雇用保険・厚生年金・健康保険
応募資格	年齢問わず、未経験者歓迎
応募方法	当社にご連絡お願いいたします
問合せ先	TEL 059-234-5111 担当者：藤井夏樹



突撃ライターが  
ずばり社長に聞いた！

## 小久保鉄工所はどんな会社？

# 東海地区トップクラスの大物製缶加工

入社したら、どんなことができるのか。会社はこれから、どんな未来へ向かっていくのか。全国各地の仕事や暮らし取材してきたライターが経営陣を直撃しました。



### 船、発電所、飛行機… 迫力あるモノづくり

大物製缶加工を得意とする小久保鉄工所。その取引規模・実績は、三重県や東海地区でトップクラスだそうです。

例えば過去には、当時世界最大の製鉄所に、煙突で最も大事な部分となる煙突ダクト(集煙部)を納品したほか、米国大手企業が製造する飛行機の羽を製作するための装置や、飛行機を移動させるための作業台、さらには長さ150mに及ぶ火力発電所の煙突などを製造。造船関連でも、錨(いかり)を収納する「ホーズパイプ」など、巨大な装置の製造を数多く手がけています。

その小久保鉄工所を引っ張るのが、小久保文太郎常務(28歳)。「船や発電所、ロケットなど、とにかく大きくて、迫力のあるモノづくりが魅力です。私たちのつくる製品は、簡単に取っ替え引っ替えできるよ

うなものではありません。50年、100年先も地図に残る仕事なんです」と仕事の魅力を語ります。

### 海中に家？夢も取引もビッグに

そんな文太郎常務をはじめ、若い世代が活躍しているのも特徴です。小久保和文社長は、「ここ10年ほどで世代交代を進めてきました。若い人には早い段階で大事なボ



ジションを任せられた方が、仕事により前向きになってくれて、責任感も生まれるんです」と話します。実際、製造現場では20代の若い社員が貴重な戦力になっています。

今後について、文太郎常務は「ビッグな取引をしたい」と力を込めます。「海外では海の中にホテルをつくらしたりしてますよね。例えば海の中に家をつくるなど、海中(海底)構造物の分野にも新たに参入できたらいいですね」

新しい事業に挑戦するためにも、新しい仲間を求めています。「元気でやんちゃな人、モノづくりが好きな人、自慢できる仕事をしたい人。ぜひ一緒に大きな夢を実現させましょう」



左) 小久保文太郎常務  
右) 小久保和文社長

社員が  
本音で語ります

## ここに仕事のやりがい、あります

### 01 日常では味わえない、リレーのような達成感

「1つの製品をみんなで協力してつくり、それが出荷されたとき、日常で味わえないような喜びを感じますね。製造現場には、一人ひとりがやるべきことをバトンのようにつないで製品をつくっていく。そんなリレーのような達成感があります」(20代男性)



### 03 夏は家族参加のBBQ。飲み会も定期的に

「毎年夏には社員の家族も参加して壮大なバーベキューがあったり、事務の女性社員も含めて定期的に飲み会を開いたり、仕事を離れても社員の仲がいいんですよ」(50代男性)



### 05 工場勤務の“きつい”イメージが一変した

「『鉄工所』と聞くと仕事がつくて、先輩も厳しい。最初はそんなイメージがあったんですが、実際に入ってみると、コミュニケーションをとりながら協力してつくっていくのが楽しくて。思い込みはよくないですね。やってみると、意外と楽しいですよ」(20代男性)



### 02 若き双子のエース社員。休日も一緒に

「地元・三重の高校を卒業後、双子の兄弟で一緒に入社しました。今はそれぞれ、組立班と溶接班の班長をしています。2人とも結婚して、子供の歳も近いので、休みの日はお互いの家族で集まって一緒に遊んでいます」(20代男性)



### 04 先輩・後輩の距離が近い明るい職場

「高校で野球をしていたこともあり、体力には自信がありました。それでも最初は右も左も分からない中、先輩に技を教えてもらい、「工場で一番の作業者」と自信が持てるほど成長できました。今度は僕が先輩にやさしく教え、頼られる存在になりたいですね」(20代男性)



こんな人に  
ぴったりの仕事です！

機械を  
触るのが  
好きな人

造船業や  
大物製缶の  
迫力を感じたい人

人との  
コミュニケーションが  
好きな人

年齢・性別  
関係なく  
働きたい人

土日休めで  
プライベートも  
充実させたい人  
(各長期休暇もあり)

趣味は野球!!  
ある職員の1日♪

スケジュール

07:00  
起床

07:45  
入社

07:55  
体操

08:00  
午前  
始業

10:00  
休憩

12:00  
昼休み

12:45  
午後  
始業

15:00  
休憩

16:45  
定時  
終了

17:00  
退社

趣味の  
野球へ